

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月14日

計画の名称	狭山市宅地耐震化推進事業												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和03年度 (1年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	狭山市												
計画の目標	第二次スクリーニング計画の作成をすることにより宅地耐震化を加速化、推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R3末	R3末
1	市内大規模盛土造成地(6箇所)における第二次スクリーニング計画を作成する			
	第二次スクリーニング計画作成箇所数	0箇所	6箇所	6箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	狭山市	直接	狭山市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 作成	狭山市						6	-		
												小計						6		
											合計						6			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画に関する事後評価を狭山市にて実施	令和4年度
	公表の方法
	狭山市ホームページにて掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	令和4年度に6箇所の評価を実施したところ、2箇所は大規模盛土造成地に該当しないこととなり、残り4箇所は国のガイドラインに基づく評価はB3～Cであった。また、学識経験者の意見を踏まえ、現時点では第二次スクリーニングは必要ないとした。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後、経過観察を実施する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終 目標値	6箇所
	最終 実績値	6箇所